

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	千代田区神田和泉町 1 番地
園名	千代田区立いずみこども園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

植物（花）

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

本園は隣接する公園があり、公園の木々や花と関わる中で、四季や季節の移り変わりを感じている。季節ごとに変わる花と触れ合うことで、より四季の変化の不思議さや美しさを感じ、興味関心を高めるため。

2. 活動スケジュール

【1回目】

6月18日

- ・講師から季節の花やそれらのもつ意味について話をうかがう
- ・自由に花を生ける
- ・友達や講師、教職員の生けた花を観賞する

【2回目】

9月16日

- ・講師から季節の花やそれらのもつ意味について話をうかがう
- ・生け花の基本をおさらいする
- ・生ける時のポイントについて指導を受ける
- ・自由に花を生ける

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

- ・普段から使い慣れている幼児の工作ハサミ
- ・講師からのスライド（季節の花の写真やイラストなど）

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

○生け花講師による生け花体験活動

- ・日本の四季について知る
- ・季節の木や花について知る
- ・花を扱いながら、五感を働かせて、色・匂い・感触等の違いを感じる。
- ・考えたり、工夫したりしながら生け花をする。
- ・生け花の作品を鑑賞し、感じたことや考えたことを伝え合う。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

自分が知っている花や気に入った花の名前を声に出したり覚えたりしていた。1回目の活動の時は、好きな花や葉から順に生ける様子であったが、2回目のときは講師に教えてもらった生けるコツ3つ『主役の花（葉）を決める』『見てほしい向きを考える』『高低差や角度があってもよい』を意識しながら、思い思いの作品を作った。

近くの保育者に自分の作品を見せて説明したり、切りづらい花があったら「手伝って」と声を掛けたりしていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

作品を園内に展示して、園児や保護者、園職員が鑑賞したり、活動や作品について話したりできるようにした。年長児が行った活動だが、どの学年の幼児、乳児も興味をもち、保護者や保育者と話題にしたり年長児への期待につなげたりする様子が見られ、園全体で楽しめた。

保育者間では、幼児が何をイメージしてどのように作っていくかに個性があることを話し合った。直感でダイナミックに作っていく幼児や、慎重にどこに何を生けるか考える幼児、周りの友達とは違う工夫を生み出そうとしている幼児など、様々な姿がある。保育者が思う「きれい」「整っている」のではなく、幼児の完成を大事にしたいと改めて気付くことができた。